

(広報資料)

令和3年6月7日

京都市交通局

担当：企画総務部財務課

TEL 863-5087

第1回「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会」 の開催について

京都市交通局では、市民の大切な財産である市バス・地下鉄事業を将来にわたり安定的に運営していくことができるよう、平成31年3月に、令和元年度から10年間の「経営の基本方針」、「財政計画」等を取りまとめた「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン」（以下「経営ビジョン」という。）を策定しました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年2月以降お客様数が激減し、令和2年度の運賃収入が両事業合わせて前年度比約150億円の減収となり、さらに、今後も御利用の早期回復が見込めないことから、両事業とも、これまで経験したことのない経営危機に直面しています。

今後の市バス・地下鉄事業について、「経営ビジョン」の基本的な方針に変わりはないものの、このような新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、両事業の健全経営を確保し、将来にわたり「市民の足」としての役割をしっかりと果たせるよう、「経営ビジョン」の財政面の計画を見直す必要があり、今回、中長期の計画として取りまとめることとしています。

本計画の策定に当たっては、交通・まちづくりの学識経験者をはじめ、企業経営者、市民公募委員により構成する「京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会」（以下「委員会」という。）を設置し、今後の市バス・地下鉄事業の経営計画について幅広い観点から御審議いただくこととしています。

この度、第1回委員会を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日時

令和3年6月14日（月） 午後3時～午後5時

2 場所

京都市交通局本庁舎 3階 大会議室

京都市右京区太秦下刑部町12 SANS A右京 3階

（地下鉄東西線「太秦天神川」駅下車すぐ）

3 次第（予定）

- (1) 開会
- (2) 委員長等の選任
- (3) 諮問
- (4) 議題

市バス・地下鉄事業の概要及び今後の検討課題等

4 委員

別紙のとおり

5 委員会の傍聴

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策のため、10名に限定して傍聴席を御用意します。
- (2) 傍聴の受付は、当日の午後2時30分から午後2時45分まで会場で行い、傍聴希望者が定員を超えた場合は、抽選により傍聴者を決定します。
※ 来場の際は公共交通機関を御利用ください。
- (3) 報道関係者の席は別途御用意します。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用や入場時の検温、手指の消毒等に御協力いただくとともに、当日の体調に御配慮いただき、咳や発熱などの症状がある方は傍聴を御遠慮いただきますようお願いいたします。

(別 紙)

京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン検討委員会委員名簿

(敬称略, 五十音順)

氏名	役職・所属団体等
あおき まみ 青木 真美	同志社大学名誉教授
いのうえ まなぶ 井上 学	立命館大学衣笠総合研究機構 アート・リサーチセンター客員協力研究員
かわさき まさし 川崎 雅史	京都大学大学院工学研究科教授
しんのう まいこ 新納 麻衣子	公認会計士
たはら しほ 田原 志穂	市民公募委員
つかぐち ひろし 塚口 博司	立命館大学名誉教授
ひがしやま まこ 東山 真子	市民公募委員
ふじい けんじ 藤井 健志	株式会社藤井大丸代表取締役社長
むねた よしふみ 宗田 好史	京都府立大学教授
むらかわ たけし 村川 武嗣	株式会社 J T B 京都支店 事業開発室観光開発プロデューサー
やまだ ただし 山田 忠史	京都大学経営管理大学院教授 (大学院工学研究科教授併任)